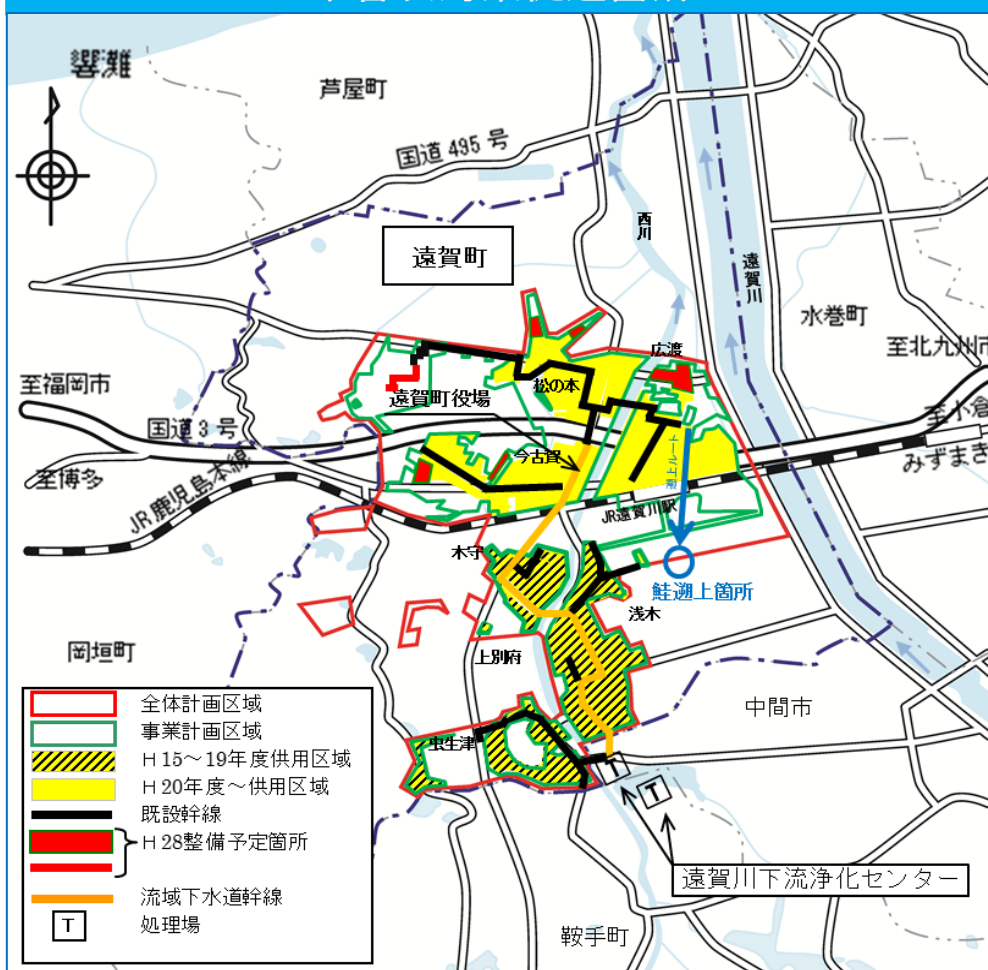


# 【社】未普及対策（福岡県遠賀町）

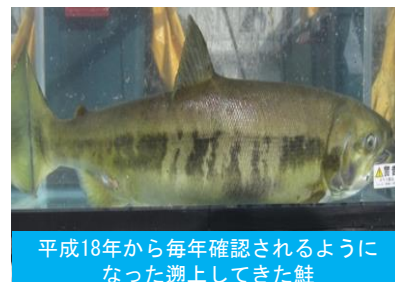
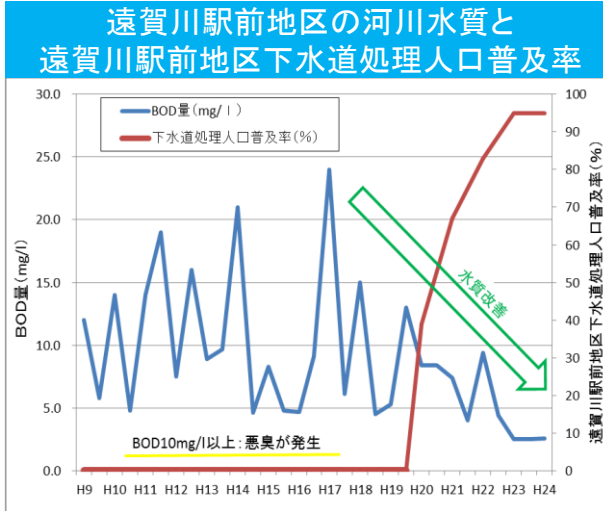
- ①昭和40年代から市街化が進展し、公共用水域の水質悪化が課題。
- ②未普及区域の管渠整備を促進。
- ③下水道処理人口普及率の増加により水質が改善。また、転入人口と転出人口の差である社会増減は、下水道整備の進展に伴い減少傾向から横ばい傾向へ転換。

## 未普及対策促進箇所



遠賀川駅前市街地を流れる西川

下水道処理人口普及率の増加に伴い水質が改善。



平成18年から毎年確認されるようになった遡上してきた鮭

社会増減は、長年続いた減少傾向に歯止めがかかり、横ばい傾向へ転換。

